

みやぎ 県議会 だより

平成25年 9月定例会特集 第107号

編集・発行 宮城県議会広報委員会 TEL 022(211)3592
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号

ホームページのご案内
県議会のあらまし、議員名簿、各議案・陳情等、各種・各議案・陳情等、各種・各議案・陳情等を掲載しています。
インターネットで本会議、予算・決算特別委員会の生中継、録画映像をご覧いただけます。http://www.pref.miyagi.jp/site/kengikai/

雇用、住居最優先に 心身ケアも継続支援



9月定例会本会議

第372回宮城県議会(9月定例会)は、平成25年9月3日から10月3日まで、31日間の会期で開催された。総額3億7,000万円を超過する平成25年度一般会計補正予算案、平成24年度一般会計決算および各特別会計決算の認定など29議案を10月30日(臨時会)が開かれ、災害復旧工事請負契約の締結など議案を可決した。

宮城県の震災復興計画 済商工観光部会長は「被災者の生活再建に向けた雇用支援が重要」と述べ、被災者の生活再建に向けた雇用支援が重要であるとし、被災者の生活再建に向けた雇用支援が重要であるとした。

宮城県の震災復興計画 済商工観光部会長は「被災者の生活再建に向けた雇用支援が重要」と述べ、被災者の生活再建に向けた雇用支援が重要であるとした。

防潮堤計画 「地元合意へ努力」 まちづくりと調整密に

防潮堤計画に関する地元合意への対応は、早期合意への対応が重要であるとした。

防潮堤計画に関する地元合意への対応は、早期合意への対応が重要であるとした。



防潮堤計画をめぐり議論が続く気仙沼市の内湾地区

防潮堤計画に関する地元合意への対応は、早期合意への対応が重要であるとした。

防潮堤計画に関する地元合意への対応は、早期合意への対応が重要であるとした。

被災者医療費減免措置 早期再開を求める

被災者医療費減免措置の早期再開を求める。

被災者医療費減免措置の早期再開を求める。

被災者医療費減免措置の早期再開を求める。

被災者医療費減免措置の早期再開を求める。

被災者医療費減免措置の早期再開を求める。

被災者医療費減免措置の早期再開を求める。

発議 <1件>

専決処分事項の指定の変更について

決議 <1件>

国による放射性物質を含む汚染水対策の徹底強化を求める決議

意見書 <9件>

- 私学助成の充実強化等に関する意見書
- 東京電力福島第一原子力発電所事故により発生した損害賠償請求権の時効を延長する特別立法措置を求める意見書
- 「原発事故子ども・被災者生活支援法」の基本方針案に対する意見書
- 被災者の心のケア対策充実のための継続した財源の確保等に関する意見書
- 汚染縮小をはじめとする指定廃棄物の最終処分場建設に関する意見書
- 韓国の水産物禁輸措置解除を求める意見書
- ホテル・旅館等建物の耐震化の促進に関する意見書
- 鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書
- 義務教育費国庫負担金制度の堅持を求める意見書

可決・同意した 知事提出議案 <81件>

- 平成25年度宮城県一般会計補正予算
- 平成24年度宮城県一般会計決算及び各特別会計決算の認定についてなど

採択した請願 <1件>

政府及び国会に対し私学助成に関する意見書の提出を求めることについて

=10月臨時会=

可決した 知事提出議案 <7件>

- 工事請負契約の締結について(大谷工区農地災害復旧および区画整理工事)など

採択した請願 <1件>

中学校で使用される歴史・公民教科書の採択に関して宮城県教育委員会の指導強化を求めることについて

議決した議案等

河川整備計画見直しへ

大雨による河川堤防の決壊、洪水といった自然災害が全国各地で発生している。河川整備計画の見直しを求めている。

大雨による河川堤防の決壊、洪水といった自然災害が全国各地で発生している。河川整備計画の見直しを求めている。



河川整備計画の現場を写した写真

河川整備計画の見直しを求めている。

河川整備計画の見直しを求めている。

復興ツーリズム 観光施策の柱に

復興ツーリズムを観光施策の柱に据える。

復興ツーリズムを観光施策の柱に据える。

東京五輪開催 復興に影響は

東京五輪開催が復興に影響を及ぼす。

東京五輪開催が復興に影響を及ぼす。

予算特別委員会

9月19日(木)に、委員10人による総括質疑を行い、その後、各分科会での審査を経て、平成25年度宮城県一般会計補正予算等を可決した。

決算特別委員会

9月18日(水)に、決算特別委員会を設置し、委員長に小野隆(自由民主党・県民会議)、副委員長にさとう哲(改革みやぎ)両委員を選任した。

大震災復旧・復興対策調査特別委員会

宮城県議会は、8月29日に、復興庁及び内閣府に対し震災からの復旧・復興対策に関する要望活動を行った。

常任委員会

- 保健福祉委員会 調査先 社会福祉法人網走福祉協会、北海道議会
●調査項目 地域密着型特別養護老人ホームによる地域包括ケアの取組、北海道における医師確保対策など
- 建設企業委員会 調査先 建設業の人員、設備及び運営に関する基準等を改正する条例など6議案
- 環境生活農林水産委員会 調査先 富山市議会、氷見市議会など
●調査項目 小水力発電利活用事業、食のブランド創造・発信プロジェクトなど
- 経済商工観光委員会 調査先 天橋立観光協会、石川県議会など
●調査項目 観光振興の現状、課題及び日本三景との連携、新幹線開業PR戦略実行プランなど
- 建設企業委員会 調査先 新潟国際空港、長崎県議会など
●調査事項 空港の民営化、長崎港長期構想など
- 文芸委員会 調査先 財産の取得(宮城県農業高等学校建設用地)など7議案

議長記者会見

定例会開会日の10月3日、中村功議長が記者会見を行った。

県議会からのお知らせ

- 県議会で、年4回の定例会開会日に「ラウンジコンサート」を開催しています。
- 場所/県議会庁舎1階ラウンジ
- 出演/直江慶子=ピアノ演奏
- 日時/平成25年11月22日(金) 午後0時15分~45分
- 曲目/「花のワルツ」「水の反映」ほか

「復興」のイメージを伝える。被災地の復興を支援する。

「復興」のイメージを伝える。被災地の復興を支援する。

「復興」のイメージを伝える。被災地の復興を支援する。

「復興」のイメージを伝える。被災地の復興を支援する。